

1. 件名：「大飯発電所原子炉施設保安規定変更認可申請（3号炉の高経年化技術評価等）に関する事業者ヒアリング（16）」

2. 日時：令和3年6月15日（火） 13時35分～15時55分

3. 場所：原子力規制庁 9階A会議室（※一部TV会議システムによる出席）

4. 出席者：

原子力規制庁

原子力規制部審査グループ 実用炉審査部門

塚部管理官補佐※、宮嶋安全審査官、宮本安全審査専門職

長官官房技術基盤グループ

システム安全研究部門

小嶋上席技術研究調査官、池田技術研究調査官、河野主任技術研究調査官※、

橋倉技術研究調査官※、荒井技術研究調査官※、渡辺技術研究調査官、

芳賀技術研究調査官、水田技術研究調査官

関西電力株式会社

原子力事業本部 原子力発電部門 保全計画グループ マネジャー 他14名※

5. 自動文字起こし結果

別紙のとおり

※音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

6. その他

提出資料：

- ・大飯3号炉 高経年化技術評価に係る資料およびヒアリングスケジュール案
- ・大飯3号炉 高経年化技術評価に係る審査コメント反映整理表（概要説明）
- ・大飯発電所3号炉 高経年化技術評価 審査会合における指摘事項の回答
- ・大飯発電所3号炉 高経年化技術評価 低サイクル疲労
- ・大飯発電所3号炉 高経年化技術評価 照射誘起型応力腐食割れ
- ・大飯発電所3号炉 高経年化技術評価 電気・計装品の絶縁低下
- ・大飯発電所3号炉 高経年化技術評価 コンクリートの強度低下および遮蔽能力低下（含む鉄骨構造の強度低下）

以上

時間	自動文字起こし結果
0:00:01	はい。
0:00:05	原子力規制庁の宮本です。では、これから大飯発電所 3 号炉エコ-経年化技術評価 30 年目に係る保安規定変更認可申請に係るヒアリングを始めます。
0:00:18	では今日説明いただく資料とその内容について説明を関西電力のほうからお願いいたします。
0:00:34	関西電力の石川でございますそれではまず資料の
0:00:39	No.3 のほうへ、前回の審査、1 月に行い、行っていただきました審査会合における指摘事項の回答ということで、こちらのほうからまず説明させていただきます。資料 3 のほうをご覧ください。で等、
0:00:56	つまりご意見いただいている言い方 1 ページですけれども我々の絵の方に連絡の認識としまして、前回の審査会合における指摘事項で共通的に残っているものがいけると思っております。前回 1 月の審査会合はですね共通的なしご質問と
0:01:13	あと、照射脆化とか劣化事象に係る御質問 2 種類ある大きく 2 種類のご質問いただいていると思っておりますけれども、今日劣化事象に係る質問につきましては、詳細な説明を改めてあの事象ごとにさせていただこうと思っておりますのでその中で、
0:01:32	該当するということで、今回の資料 3 のほうには含めてございません。それで共通事項の方で前回事象が前回の審査会合でお答えできていない事項として、一つだけ残っていると認識しております、
0:01:48	それからの①と書いてます 3 号炉の大飯 3 号炉の加圧器スプレイ配管の系統事象については別の場で行っている議論も踏まえて、高経年化技術評価としても掘り掘りを説明することということで、こちらのほうが、
0:02:03	回答すべきものとして残っていると思っております。それに合わせまして、こちらの運転経験についての範囲の説明でございますので、同様に
0:02:15	運転経験としてまた狭山要否を高経年化技術評価大飯 3 号炉のほうで説明を検討していなかったもので赤間 4 号炉の蒸気発生器伝熱管破損というのもございますので、こちらのほうもあわせて詰めさせていただきたいというのが、
0:02:34	資料 1 の資料 3 の構成となっております。
0:02:39	2 ページ目かのスライド 2 ページ目からは、
0:02:44	事象の概要から始まって、原因と対策を記載してございますけれども、こちらは実際に大飯 3 号機どう見た印象を受けた検査が前の公開会合の資料を引用しておりますので、そこで本日は説明しませんけれども、あの事象の概要と原因と対策ということで、2 から

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:03:03	シライと4のほうまで引用させていただいております。こちらのほうでも検査不安の議論の中でも説明させていただいた通りでして、特異な今回の事象というのが大飯3号炉特異な事象であると思っているという。
0:03:18	判断しているというところは記載させていただいておりますのと、スライド4ページのほうで今後アプローチ3号炉含めてどのようにお手間IV展開していく発水平展開のほうも、こちらの中で説明させていただいているという状況でございます。それを踏まえましてスライドの5のほうで、今後の
0:03:37	大石さんからの高経年未熟ルート評価としての取り扱いということで簡単でございますけどスライド5のほうに書かせていただいております、市、接種て前回のヒアリングでも予定いたしていただいた資料の通りですけれども、大飯3号炉よってというのは、
0:03:55	特異な理想というふうに判断しておりますし、
0:04:00	本市3大類分娩時間の長い当社であれば高浜12号機とかそういうところでも、類似箇所
0:04:09	同じようなき裂で出ておりませんので、やはり特異な事象と判断しております、そういう意味で高経年レベル技術評価上限は、
0:04:18	現在現地県では、高経年化対策上着目すべき経年劣化事象ではないと判断しております、追加補正のほうにつきましても、すでに検査側も、
0:04:29	ほか会合でお示しさせていただいてます通り通常の保全の見直しの中で、水平展開モリヤておりますので、改めて高経年美術評価の中で追加保全として取り決めるものは必要ないということで、追加の方も保全も
0:04:45	閉講荷重について技術評価としては必要ないというふうに判断しております。なお書き、
0:05:02	規制庁には求めすいません今なおさ遠隔受け踏まえて、すみません、この公共期間中検査計画のエリアもとれすいませんごめんなさい、ちょっとお記載して、はい。Aとですね。
0:05:15	途中から音声途切れ途切れてほとんど聞こえなかった、／ステージちょっと戻っていただきなお書きっていったところ、ところから音声がかなりお作りと吊りポーズいとまちょっと聞こえなくなったんで。
0:05:30	そっからお願いできますか出していただいた。
0:05:34	かせるベース化でございます。高経年化対策上着目すべき事象ではないというところまではホームページ上こうでしたでしょうか。
0:05:44	ここまではいいですね。はい。
0:05:46	スライド5年をそこまでのようなメンバーでよろしいですかね。はい、そこまでははい、いいと理解してます。はい。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:05:54	すみません、ありがとうございます。それではその最後のなお書きですがけれども、追加ここでのお話がちょっと音声聞こえづらかったということですが、Suica%以下今後の保全の内容っていうのも、すでに検査側の公開会合ほど示ささせていただいて、
0:06:12	通常の補正の見直しの中で類似性の高い箇所に対する点検というのはもう決定して、維持していくことしておりますので、保険料率消火として改めて追加保全を抽出する必要はないと思っております、
0:06:27	ただなお書きとしてその際に決めたの類似性の高い箇所に対する3定検の間の点検、あと知見拡充を踏まえて、四角でどう研究結果を踏まえて供用期間中検査をまた計画に反映するとそういう方針については長引きささせていただくと、そういう構成になっております。以上です。
0:06:46	あと、次そのままから4号議案で数字のほうにも、こちらはさせていただいて、蒸気発生器のほうに移らさせていただきますとちゃんとしゃべる人間変わります。
0:06:59	3回電力の村田です。それでは資料の6ページをお願いします。こちらで高浜4号炉の蒸気発生器伝熱管の損傷事象の取り扱いについて説明いたします。このトップページからも資料につきましては、20102021年の2月5日の
0:07:17	トラブル事象の公開会合資料のものを抜粋してございまして、そちらで説明させていただいた通りの概要になっております。7ページ、8ページですが、こちらと同様にトラブルの公開会合の推定原因を
0:07:34	0.三一充てていただいておりますので、9ページ目ですが、こちらと同様に公開会合の資料になりまして、他プラントへの水平展開ということまで、あの当時のトラブルの崩壊会合で説明させていただいております。
0:07:50	で、こちらで説明した通り説明した他プラントへの水平展開の内容も踏まえまして、10ページ目をお願いいたします。10ページ目で、大飯3号炉のほう経年化技術協会の取り扱いということで記載案を取りまとめさせていただきます。期生しました記載をしてさせていただいております。
0:08:10	結構痙攣3ポツ、高経年化技術評価の取り扱いですが、大飯3号炉については、入れ替わっ水質は全部使っている。
0:08:20	薬品処理により鉄持ち込み量を抑制するとともに、第17回定期検査時及び第18回定期検査時に希薄薬液洗浄を実施しております。また、第18回定期検査時に回収したスケールの稠密総厚さは小さく、
0:08:40	伝熱管との摩耗試験を行ったところ、試験開始後にスケールが欠損するか、SCALEの方が早く摩耗した結果となり、伝熱管に有意な摩耗減肉を発生させるようなスケールは確認されませんでした。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:08:54	そして今後はスケールの性状監視するために定期的に看板及び第1回日韓支持地盤町名にあるスケールを回収し稠密遠浅計測及びびっている摩耗試験を実施1必要に応じて線量することとしているため、
0:09:11	スケールによる場も減肉が発生する可能性が小さいと判断しております蒸気発生器伝熱管に関しては、定期的に顆粒タイプ検査を実施セキ健全性を維持しております。
0:09:23	従って、今後も機能の維持は可能であることから、経年化対策上着目すべき経年劣化事象ではないとまとめております。
0:09:36	／センター変わりました効果が関西電力ニシカワです以上までがサンエーの検討した事象ですけれども最後スライド11のほうでしてこちらまとめたいしましては、このように新しい運転経験とか海進知見というのは的に収集しておりますので、常に
0:09:55	なぜ評価に反映が必要なものがないかというのは、実施していくってことを書かしていただいております。以上です。
0:10:03	以上で説明終わります。
0:10:08	事象の会議をもう少し聞きますか、改めて聞いたほうがいいですかね。
0:10:13	スケールの話とかスプレイ配管、
0:10:16	載せまして、
0:10:18	今そういう、ざっくりと公開会合でやってるんで。
0:10:21	省略みたいところが多かったんですけど。
0:10:24	かいつまんで説明してもらったんですか。
0:10:28	昨日聞いて、他の部署だけ聞いてますから、
0:10:32	このシームに対して担って単にこの場では機器とか、
0:10:38	聞いた機会っていうのはないので、そういうことを私はずっと小さいね聞いてなくしてみりゃね最後のところ、
0:10:48	だから、
0:10:49	いや、
0:10:51	規制庁宮本です。ちょっとすみません、まかせに公開会合でこのスプレイ配管溶接部の話もSDB伝熱管損傷の話も
0:11:04	他の公開会合でされてるのは、装置合わせているんですけども、その中身結論がどうのこうのって言うつもりは他の公開会合で行われてるものについて、いう話ではないんですがどういう事象があってってところの
0:11:20	全停ところですねこういう原因があってとか、さすが、対策としてこうなってってところですね。そういったところ、発番でもいいので、琵琶湖の高経年化のヒアリングの場ですね

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:11:37	まだそこは
0:11:42	きちっとKKな設置説明っていうのは、してるものもいるんですけども結論部分だけっていうところも結論のところは承知してるっていうところも多々見ますので、ちょっとかいつまんでいいのでちょっと
0:11:58	認定で3ページ。
0:12:01	4ページ。
0:12:02	ところで、また、6ページ7ページ。
0:12:07	8ページのところを少しかいつまんで説明いただけますでしょうかその辺の流れっていうのは説明は市場ですので、はい。
0:12:16	こういう事象でしたというところ。
0:12:19	お願いしたいんですけど、よろしいですか。
0:12:22	勝てる美術家で了解いたしましたというちょっとかいつまんでどの概要からまずちょっと最初の事象はATENAキノコに変わって説明させていただきます。
0:12:33	1、
0:12:35	／関西電力のペラ値です。ではのスプレイ配管のほうの説明をさせていただきます。2ページ目のほうを御確認ください。ええと事象としてはですね左側に発生箇所が期待されてございまして、こちらのようなスプレイ配管の取り出し、
0:12:57	前掲冷却材管からのコールドレグ側からの取り出し部ですね、ここに加圧器スプレイ配管がございまして、その溶接部の溶接熱影響部のところで微小な亀裂が見つかったという現象でございまして。
0:13:13	配置としてはこちらに記載のような-1でございまして。右側にですね実機破壊調査結果というふうに記載してございまして、き裂自体はですねISIでマーケット別に確認されて見つかったというものでございまして、リリース起こしたりとか、トラブル。
0:13:33	いうそういったものではなくて検査で適切に見つかったというものでございまして。
0:13:38	き裂の状態が右側の絵を見ていただいた通りなんですけど、内面側に長さで60ミリ。
0:13:48	深さとしては、開館そのものは14ミリの系配管の板厚がございましてこの14mmのうちの4.42というところの、まだ円形半楕円形の技術というものが見つかったという状況でございました。
0:14:06	で下側ですね右側の下側に書いたものが切れ鬮断面から見たときのポンチ絵を記載してございまして、溶接部があって、その溶接のすぐそばですね、このすぐそばっていうところは溶接熱影響部という形で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:14:25	材料がかたくなったり引っ張りの残量力がかかるということがわかってございましてしばしばこういったところで規律が確認されるような杭でございまして、そういったところの亀裂が今回幾つかあったという話でございまして。
0:14:43	一方ですね、今回に使ったき裂に関しては通常酸素が含まれている条件であったりとかBWRの条件であったりとか、そういったところでは類似の場所でも亀裂が確認されてたんですけど。
0:14:57	ABWRのこの環境水ですね、水素含むようなPWRの位置付け環境水が流れているような類似の場所で、ステンレス項に関して同じような規律が見つかったことがなかったというところで詳細議論を行って、公開会合の中でもいろいろやりとりをさせていただいたという状況でございました。
0:15:20	例としては今のような話なんですけど、次のページ3ページの来まして、こちらのほうに原因と対策という形で簡単にまとめを記載してございまして。
0:15:31	一つ目のPRAバネでございまして、調査の結果過大な溶接入熱括弧若手による丁寧かつ慎重な溶接や定例溶接の補強を含むと経常による影響が重畳したことで、表層近傍において特異な効果が生じたものと考えられると。
0:15:48	で、ここに書いてるのはですね溶接の結果がかなりほかとは違って特異な状況になっていたということを記載してございまして、分析をした結果ですねかなりこの部位が硬くなつたと。
0:16:04	ということがわかってきてございまして、その特異な硬さになっていたということが今回のこの亀裂が発生進展した最大の要因であろうというのがbar公開会合でも御説明させていただいて御認識いただいたという状況でございまして。
0:16:19	この効果額に高い応力が影響したことによって、き裂発生進展したということで、今後細かい亀裂の発生メカニズムについてはATENAと経路しながら、我々としても検討進めていくと。
0:16:35	いう話はございまして、三つ目の矢羽ですねと事象としてはですね、新編している亀裂の進展事象としては粒界型のSCCであるということが我々わかってる範囲ということになります。
0:16:52	次のページ、4ページ目のほうの(2)でございまして。先ほどのページでですね粒界型のFPCであるという話をさせていただいたところ、同じようなことがほかでも起きるんじゃないかということが当然懸念として出てくると。
0:17:09	ということでそうではなくて今回はかなり特異な現象だということの説明をいろいろ記載したものがこちらの4ページ目のほうでございまして。
0:17:19	ここはですね時率は以下の理由から特異な事象であると判断しているという形で上のほうに四つほど矢羽を書いてございまして。一つ目の矢羽がですね、当社プラントだけでも、これまでISIで3000ヶ所。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:17:34	こういった検査をしてございますが、今回のような記述というものは今まで見つかったことがなかった。
0:17:41	それから二つ目の矢羽は、国内外のBWRプラント、海外も含めてですね同様の事象というものが発生として報告されてないという。
0:17:51	三つ目、四つ目は重ねて記載してございますが、今回のことを受けて大飯 34号であったり、当社プラントの美浜や高浜 1 から 4 号機ですね、こういったところでもある類似の箇所を準じ検査を進めてございますが、
0:18:10	今までのところまあそういった同じような亀裂っていうものは当然見つかっていないとこれまでのISIでも見つかっていないというところに重ねて今回理事長を受けて複数の検査をしているというところでございます。
0:18:25	こういった内容から時率に関しては、得意な
0:18:31	検証であるという判断をしつつ、その下のほうですね、一番下に水平展開という期待をしてございますが、そうは言いつつもかなり特異ではあるという判断は行ってはいるものの、
0:18:46	確実に同じような規律がないっていうところをしっかりと押さえていくということが事業者責任として必要だという判断を行っておりまして、今後 3 定検の間は類似性の高い箇所をしっかりと検査をしますと、いうところを公開会合の中でも説明させていただいているという状況でございます。
0:19:06	ということで町との説明としては今話したような内容でございまして 5 ページ目は先ほど石川のほうから説明したのになりますので割愛させていただきたいと思えます。大石大飯 3 号機のスプレイ配管の話については以上でございます。
0:19:25	赤い電力もらったです。引き続き 6 ページ目から高浜 4 号炉の蒸気発生器締結かも本省次長について説明いたします。
0:19:35	6 ページ目の 1 ポツですか。事象については、蒸気発生器の外面の
0:19:42	赤色で丸を書いてあるところP回目に有意な指示欠陥が出ました 3 ヶ所出ました。
0:19:50	言ったもので 7 ページ目ですが、推定原因といたしましては、伝熱管の
0:19:57	下のほうに行くことは弁別間の
0:20:00	各加盟ほど稠密ベ薄いつける額着手して上に行くほど伝播
0:20:07	のサミットで厚いスケールがつくということがわかっておりまして、
0:20:13	右の②の図ですけども、生成されるスケールは、プラントの起動停止による熱伸びと収縮によって剥離

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:20:21	したんではなかろうかと推定しております。上があの図ですけれども、運転プラント運転から起動から運転になったときに津波が発生していくSCALEに割れが発生しましたと。その次にプラントが停止したとき、
0:20:36	見つかんが熱収縮して亀裂の入ったスケールのところはほぼ
0:20:41	剥離いたしましたというふうに推定しております。
0:20:44	8 ページ目をお願いいたします。
0:20:47	左側の③ですけれども、剥離したスケールが停止時に今回損失及びた第三者時間盤の下面にやっば個々後一定到達いたしましたと右図幅の図に行きまして、その
0:21:04	そういったスケールが次の
0:21:07	運転のときに伝熱管とこう損傷して、運転中に生じるねって熱感の振動によって電力考え。
0:21:15	濃縮体調面を摩耗させてって熱考えに傷をつけましたというふうに推定しております。
0:21:22	続いて 9 ページ目をお願いいたします。
0:21:26	3 ポツ他プラントへの水平展開に水が他プラントを高浜 4 号炉の他プラントということで、大飯 3 号炉についても代表プラントですけれども回収していて、いずれも稠密と厚さが 0.1mm未満であること及び
0:21:42	減肉体積比が十分小さいことを確認しております。
0:21:48	円礫上に書いてございます通り、大飯 3 号炉については、震度 2 定検ごとで確認内容といたしまして稠密と赤及び今も解析上確認していくこととしております。
0:22:04	事象としては、事象の説明としては以上になります。
0:22:11	はい規制庁宮本です。ありがとうございます。ちょっとまず私のほうから質問、
0:22:17	勝手にさせてください。
0:22:20	確か全体の審査会以降では、
0:22:26	とスプレイ配管のほうですね、溶接部のほうなんですけども。
0:22:31	技術評価書の補正を県、
0:22:34	補正の有無を検討するっていうようなパートの説明してあったと理解していますので、
0:22:39	そういう高経年化。
0:22:44	ということで換算した対策上着目すべき経年変件事象ではないというふうな形で書かれてはいるんですが、
0:22:50	それですね今回事象を踏まえてくる評価書そのものの補正何らかの補正というのはあるのかどうかってのはちょっとちょっと確認させてください。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:23:00	この部分ですね。はい。
0:23:04	関西電力の石川でございます。大飯 3 号機の中継器スプレイ配管の件並びに煽っ高浜 4 号の蒸気発生器伝熱管いずれも事象につきましても高経年化技術評価には補正で反映させていただきたいと考えております。以上です。
0:23:23	宮本です。そうですねその旨がちょっとこの今の資料ではあまり見えてこないのかなとは思ってはいるんですが、
0:23:33	前回の会合を踏まえている評価書の補正の有無の検討されるっていう説明がありましたんで、そこも含めてきちっと説明いただく必要があるのかなというふうに考えてますが、いかがでしょうか。
0:23:52	課せられる 1 からでございます。おっしゃる通り少し不明確な資料になってございますので、補正の有無っていうのわかるような、こちらの方で検討させていただきたいと思います。
0:24:05	はい。
0:24:06	そういう
0:24:08	宿題に対する回答っていうところもあるかと思しますのでそこは確認された方が、
0:24:13	いいのかなと思ってます。
0:24:16	あとでその中身の議論というのは、審査会合になるんですけども、ちょっと今その資料が見えてこないかなと思ってましてはちょっと確認ではスプレイ配管のほうお聞きしたいことがあります。
0:24:28	一部
0:24:32	その他の経年劣化事象のヒアリング時に、
0:24:35	やはりという
0:24:37	ちょっと質疑があったかもしれませんがちょっと私のほうでも確認したいということで、
0:24:42	当 4 ページ 5 ページ目辺りですね。
0:24:45	今回の
0:24:47	スプレイ配管の設備の
0:24:51	起立っていうのが得意な事象ねっていうことで、
0:24:54	三ヶ日泉がすべて明らかになっていないということも、
0:25:00	あるんですけどもっていう話があるんですが、その水平展開のところで類似性の高い箇所に対しては 3 定検ごとの間毎定検実施しますということなんですけども。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:25:12	これは3定検以降をっていうのはどのようなスタッフになるのかちょっと教えていただけますか、つまり園部例えばメカニズムの解明とリンクしてる話なのかとかですね、まずほどいった観点でちょっとあの確認させてください。
0:25:50	関西電力の石川でございますか算定点以降の典型につきましては、知見拡充の研究結果を踏まえて、そのタイミングできる検討することにしておりますので、現時点で決めたものはございません。
0:26:06	規制庁宮本です。
0:26:08	スライド5ページ目のなお書きのところにね、
0:26:14	ちょっとお聞きしたいことが書いてありますNEAのメカニズムがすべて明らかになっていないことから、
0:26:20	算定ば類似性の高い活動に対しては3定検の間毎定検で行うということなんですけど
0:26:26	そのメカニズムが明らかに。
0:26:29	なるまでの間は、
0:26:31	ちょっと言葉技量じるのはあれですけども、明らかになるまでは
0:26:38	てっ定期それ以浅高い箇所に対しての
0:26:42	徹底ってのは行う必要があるというふうに考えているのかどうかちょっと確認させてください。
0:27:00	重ね分しかでございます。もしご質問の趣旨は3鉄建以降の検査だと思っておりますけれども、今時点で実施するしないというのは決めてございませんで、シライ線から書いてある通りなんですけれども、
0:27:16	この間の知見拡充結果を踏まえて、そのあとどうするかっていうのは決定していきますのでもちろんおっしゃっていただいた検査継続するっていう話もあるでしょうし、メカニズムの検討状況によっては検査さらに違う方向にみなせることもあると思いますけれども、
0:27:33	現時点で特に決めたものはございません。
0:27:39	規制庁の宮本です。
0:27:43	わかりました。
0:27:52	少し質問の仕方を変えます。
0:27:57	そういうメカニズムが明らかになっていない。いわゆる今後の研究の
0:28:04	知見の拡充や研究計画を踏まえてっていう。
0:28:11	やっぱいうところを踏まえると、いわゆるその間の
0:28:16	ところは、例えばですね

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:28:20	高経年、これまで見つかってなくて今回見つかった三河水はまだ明らかになっていない。知見の拡充が必要であるというこういう状況の中で、なんていいますか、まずは長期施設管理方針に、
0:28:36	やって
0:28:42	保安規定の中でそこをきちっとして、例えば知見拡充がある程度こうわかったりメカニズムがわかった上で、長期施設管理方針、オオムタ見直せというような
0:28:55	一つの選択肢としてはそういうのもあるのかな、ちょっと思ったりもするんですが、例えばこういうような考え方、今ちょっと私がぱっとしてしてしまったんですけども、どういうふうに思われますか。
0:29:20	関西電力の岩崎でございます。今宮本さんからいただいたご意見なんですけれども、そういった考え方もあることは承知しておりますけれども、
0:29:31	我々といたしましては現時点ではやはり特異な事象であって、先ほどから申してます通り、そういったことも踏まえた保全の通常の方での見直しということで3定検、
0:29:46	やるということで決定、通常の保全という扱いでしっかり対応しているという状況で、さらに治験その差の間知見拡充や研究成果を報告を研究をしていくということにつきましては高経年化技術評価でもそういったものは取り組んでいくと。
0:30:06	で取り組んでいった中で新たな知見とかそういったものが、こればあの速やかに見直すということなので、我々としては現時点で入れるよりはそういうふうなものが出てきた時点で必要であれば長兼に
0:30:21	情報の長期設備管理方針に入れる必要があるんであればいろいろCという方向な形で継続的に取り組んでいきたいなという扱いで考えております。以上でございます。
0:30:41	結果的に、
0:30:43	細かい事が分かります。
0:30:45	深センそうです。
0:30:48	今の話、規制庁に基づいて今の話は、まずは現時点では
0:30:53	通常保全
0:30:55	ところをきちっと
0:30:56	拡充してって、知見の拡充とかそういった研究結果を踏まえて高経年化っていう観点で必要があればそこは当然やる必要があると、そういう考えかたをしているんだっていうふうに
0:31:13	今されてるっていう理解

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:31:16	よろしいでしょうか。ちょっとねちょっと私の理解が得られると今ひとつは確認させていただきます。
0:31:22	富山さんが関西電力の岩崎でございます。今宮本さんからいただいたいただいた御趣旨の通りの認識でございます。
0:32:03	規制庁宮本ですけど、宮本のほうから
0:32:08	つばいに関しては、委員長なんですけど、
0:32:14	と植えて参加されてる方、
0:32:18	いかがでしょうか。
0:32:22	規制庁掴めですけどよろしいですか。
0:32:27	1点目のちょっと資料のつくりなんですけど、基本的に審査会合については、会合に出たコメントに対する、この最初に項目がありましたというリストをつくっていただいて、
0:32:41	御説明あったね一部については辞書んとこ説明しますということでもいいんですが、まずその
0:32:47	何か質問があったか、回答しなきゃいけないことが何だったかというのを、
0:32:53	本件つけていただきたいのとあと国会つこう委任ぐしてこれだけなんですってことだったと思うんですけども、基本的に審査会合で聞いたことについては審査会合で御回答いただかないといけけないので、
0:33:07	こちらについては多分込むか体系ないと思いますので、追加いただき、
0:33:11	期待というのが1点目です。
0:33:14	よろしいでしょうか。
0:33:17	関西電力の石川でございます。今おっしゃっていただいたことを踏まえまして、我々としては妥当
0:33:25	※といったご質問いただいて回答していないというところで行きますと、照射脆化の質問。
0:33:36	などその他の策事象についてだと理解としては認識しているんですけども、
0:33:43	きております。3日ネット設計とですね、本来で言うと、そのヒアリングでどんどん回答があっては一般いけなくてそれをちゃんと審査会合の場で御説明いただく場を設けなきゃいけなかったの、それをしてないのが問題なんですけど。
0:34:01	下血糖が最終的には審査会合の場では、規則説明資料でこう書いていますという御説明をいただきたと思うんですけど。
0:34:11	なおPCCVの話とか、
0:34:15	その他ありますか、ちょっと一般の治験知見ですね、
0:34:20	海外の知見の扱いとか、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:34:24	完全にイエスノーで終わってです確認で、
0:34:28	わかりましたで終わってるようなものは当然要らないんですけど。
0:34:31	やりとりがあって、説明お願いしますといったものについては御回答いただきたいと思ってます。
0:34:39	以上です。
0:34:40	関西電力石川でございます。今落ち着いたいただきました中で治験の方は我々としては前回口頭で御質問回答させていただいた内容を補足に記載させてはいただいているんですけども改めてその
0:34:56	資料として会合資料でお示して、同じ説明させていただくこととなりますけれども、そちらのそういう整理をしたほうがよいというふうを受けとめました。で、残りのほうは、
0:35:09	痙性市政部位で今おっしゃったんですけどもこちらはですねあまり明確な質問をいただいていないので、特にそういうものは特にその最初に質問のリストみたいな形で提示
0:35:25	しづらいなというので各科かつ構えを鋭意整理させていただきたいと思うんですけども、
0:35:34	商社です。それぞれ両者でこれですねというのは、前に見といたほうが良いと思うので、そこは赤の議論していると思います提出者前科のところに関して言うと、開梱連
0:35:52	も聞いていますので、
0:35:55	ちょっとコスト示し方を上げるかと思えますけど、御説明いただく。
0:36:01	ことになるのではないかなと思っています。
0:36:25	だから、
0:36:27	お金西片山参与やっぱいたしましたの。
0:36:30	我々のほうで整理しますと、共通的なところで運転経験等をスプレイ配管の
0:36:40	事象の反映について照射脆化のほうで営業説明の部分の評価について、
0:36:48	ある等は
0:36:52	IASCCについては答えてるんですけども、こちらも、
0:36:58	貸し不可範囲の評価の考え方っていうのはご質問いただいております。
0:37:05	あと、耐震のほうも2点ほど数字未評価値についてのご質問いただいております。あと耐津波のほうにつきましても潮位計の評価上の位置付けというのを、
0:37:20	ご質問いただいていると我々としてはこちらが透磁率事では答えたものもありますけれども具体的な質問として受けているものかなと認識しております。
0:37:34	はい、規制庁つかめる測線まわし質問者が

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:37:39	本日の御説明で納得していて、追加のコメントはないということであれば起こさなくていいと思うんで突っ込んすいませんちょっと実際質問されたかった。
0:37:52	なお、この考え方もあると思うので、
0:37:56	ちょっとこちらでも整理させていただきます。
0:38:03	はい。というのが全体の資料も直して、あともう1点、今回
0:38:10	スプレイ
0:38:11	はいかの話と、SCALEの話
0:38:16	高いほうの資料をつけていただいているんですが、基本的な内容知った上で、
0:38:23	我々もやっていると思っているので、
0:38:26	それはなので、メインの資料にした部会以降で説明された資料も聞いては
0:38:33	もう参考として後ろにつけていただくのがいいと思いますけど。
0:38:37	もう基本的には保険ヶ月とか情報等取り扱うかというところを御説明
0:38:43	ただければ結構なんだと思います。鳥栖SCALEの方に関して言うと、直接の審査会合では、
0:38:51	アップデートこれもちょっとヒアリングの中でやってしまっている話であるのでは少なくとも
0:38:57	指摘事項への愛子回答資料に入っているのは、
0:39:01	少し位置付けがおわからなくなってしまうので、
0:39:05	外したほうがいいと思います。
0:39:08	評価し、
0:39:14	関西電力の石川でございます。ご指摘の電力拝承いたしました。全部こちらのほうで立てつけのほうも改めて整理させていただきたいと思っております。
0:39:29	はい、一方私からは以上です。ちょっとスケールのつけるの話は多分もその他事象のところでもある程度させていただいてると思いますけど、もう少し橋説明をいただくのかどうかは多分なんかが結構結果と思うので、
0:39:48	はちょっと私今日の前に見られる相談できないですけど、
0:39:53	でも、
0:39:54	このさんとか何かその進め方で、
0:39:58	明治ありますか、スケールに関して、
0:40:07	規制庁の河野です。結構等も今回つけてもらっておる資料をほとんど
0:40:17	トラブル会合のときの資料をつけていただいておりますので、ただ、中でちょっとね確認させてもらいたいというところもあったことあるんですけど。
0:40:27	うん。
0:40:29	それぞれわかりましたであれば多分会合の場で6章に入っていないんですけど。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:40:36	もうそういうことを
0:40:39	はい。
0:40:39	聞く形がいいと思いますね。
0:40:44	はい。
0:40:45	はい。
0:40:47	多分ちょっと前任とくと 9 ページ目の
0:40:53	ここ青い 301 の話ですので、
0:40:57	大飯 3 号機か鉄の持ち込み量 1859 と。
0:41:02	いうことで 18 回の定検で 1850 となると 1 回 100
0:41:08	協力会のいうふうに読めます。
0:41:11	ただ、上のポツの
0:41:14	二つ目では、現在 30 キロですという表現がこれは高浜の話で、大飯もこれに 当たるかどうかというようなところがちょっとわかりづらいのでその辺をませ高 浜の資料に対して大飯はどうなのっていうものを少し
0:41:30	説明をいただきたいなというところでございます。
0:41:38	はい、規制庁つかプレスそですね、それはちょっと会合で、
0:41:43	河成とも
0:41:45	その対象もヒアリングの中で聞くのかという。
0:41:49	Cだと思えますけど、ちょっと回程ちょっと早めにやりたいということもあるの で、
0:41:56	介護の方で聞いていただいてもいいのかなと思っていますするページもう基本 閉大飯 3 号の高経年化審査ですので、大飯 3 号に対してはどこですという のが担当見えるような形であればよろしいかなと思っております。
0:42:19	以上です。はい、ありがとうございます。
0:42:23	関連 3 長期な扱いにさせていただこうかと思うんですが、
0:42:29	そうするとちょっと今回の資料の扱いが、
0:42:33	若干本家しまうんですが、介護の場でもつけるところは若干企業さしていただ こうかなと思っています。
0:42:44	ということでよろしいですか。
0:42:48	かねる石川でございました。承知いたしました。我々としまして初回申請に入 っていないものということで、少しちょっとトピックス的に説明をさせていただく という建て付けで理解の指摘陸閣の回答とあわせて、次回説明させていただくと 今このサイトは、
0:43:08	やっても明確にしつつ説明させていただくということで検討させていただきます す。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:43:16	規制庁株主よろしくお願ひします後長期施設管理の星の話は、まさしく色んすべき。
0:43:23	ところかもしれませんので会議の場でかなと思っています。私からは以上です。
0:43:38	規制庁宮本です。当ありがとうございますと橋倉さん、いかがでしょうか。
0:43:46	はい、次の章でスペックが先ほどの資産並びに一番下で先ほどから、
0:43:53	ただ、
0:43:54	スプレイ配管、
0:43:57	もしはまだまだ足りない結果ということで、それから、3 鉄建先ほど石川さんのお話でいただきました。
0:44:04	明後日円弧一歩
0:44:07	だから、
0:44:09	Bについては、それからATENA作っていると協議先。
0:44:14	右の観点で見るとですね。
0:44:18	委員ワーキングに扱っていくのか、ここはあの作り3 ニシダていた後備審査会合できるさせていただければと思います。
0:44:30	やはりをめぐって応答ますので、そこら辺が敷地に停止我々としてもですね、安全度を扱っていければと思います。すいません。以上です。
0:44:53	ありがとうございます。荒井さんのほかに何かございますか。
0:45:00	私からは特にございません。
0:45:05	はい、ありがとうございます。
0:45:09	そうではいい規制庁宮本です。ちょっと私のこれまでの進め方が
0:45:15	あまりよくなかったところも大いにあったのかなと思って。
0:45:19	そこは申し訳ございません。審査会合おける指摘事項への回答ってことなので、その
0:45:28	ところの範囲をちょっとうまくお願いしたいなというところ。
0:45:31	です。
0:45:34	ちょっとこれから各事象のほうにいて、
0:45:39	例えば、
0:45:40	前低下とかコンクリートとかですと、介護では出てこなかったものの、ヒアリングしていく中でアップ補正が必要になっていないんじゃないかなというふう
0:45:57	事業者の方は関西電力の場合も覚えてる。思われた事項っていうのもできてると思いますので、ちょっとその辺の扱いの
0:46:06	ちょっともちろん説明聞きながら、の方がいいのかなと今思っています。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:46:10	審査会合における指摘事項の回答の資料のほうについては、
0:46:16	以上でよろしいですか。はい、関西電力の方から何かございますか。
0:46:28	／全力叱られる特にございましてまだ資料のこちらで検討させていただきました入戸ございます。
0:46:34	はい、よろしく申し上げます。
0:46:37	では次の
0:46:41	それぞれの事象ごとに行きますけど 6 事象のうちの
0:46:46	そして資料の順番にいければと思いますので、生サイクル疲労のほうですね。
0:46:53	お願いします。江藤。
0:46:55	こちらは、
0:47:01	掻い摘ん出て形でもいいのかなと思って思いますが、行政予定を御説明いただくという形で説明いただければいいのかなと
0:47:12	思っております。
0:47:15	それから説明をお願いできますか。
0:47:21	はい、関西電力もらったりするかいつまんで説明する旨承知いたしました。
0:47:26	あとは資料 4 名低サイクル疲労について説明いたします。
0:47:32	早速ですが、資料の 2 ページ目から概要基本方針って書いてるんですが、この辺はちょっと長になるんで割愛させていただいている 3 ページと 4 ページも割愛させていただこうかなと思います。
0:47:48	右肩 5 ページ目からですが、4.1 健全性評価についての評価部位の図を載せています評価対象部位は冷却材入口管台からスタートボルトまで、
0:48:02	あります。
0:48:03	右肩 6 ページ目をお願いします。
0:48:07	(2)の各条件の設定についてですが、疲労評価に用いる過渡回数の
0:48:14	計算式を書いています。
0:48:16	大腸て看取り海域について説明いたしますが実績過渡回数プラス
0:48:23	実績過渡回数に基づく基づく 1 年間当たりの平均過渡回数 × 共有 × 残り年数ということに求めています。
0:48:32	余裕を含めた過渡回数策定の考え方みたいなのを次の右肩 7 ページに記載しております。7 ページ目をお願いします。
0:48:43	7 ページ目の表で各項目の
0:48:47	過渡回数の特記事項か書いておりまして、
0:48:51	1 個前のページにあった余裕というのは、項目 12 番のところに書いております。
0:48:57	評価用過渡回数の余裕ということで、大飯 3 号機については 1.5 と設定しております。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:49:04	右肩 8 ページ目をお願いします。
0:49:07	8 ページ目は、先ほどの計算式のやつをグラフにしたものでございます。
0:49:13	青色の実線で面、実績の年平均過渡回数。
0:49:19	を引いておりまして、未来予想のところ、赤色の線B1.5 倍の傾きにして聞いております。
0:49:27	いうふうに設定しております。
0:49:29	9 ページ目をお願いします。
0:49:32	こちらは各過渡項目ごとの特会そう書いております。早速 1 ヶ所ちょっと誤記があって申し訳ないんですがちょっと説明させていただきますと表気象台が取替機器と書いてるんですけども、この表は取りかえてない。
0:49:50	地域の会装置になりますんで、未取替機器と後日修正版を送付させていただきます大変失礼しました。
0:49:58	来説明に戻りまして、投票の説明としては割愛させていただきたいと思えます。
0:50:05	右方 10 ページ、資料 1 ページ目も同様、同様に割愛させていただきたいと。
0:50:13	考えてます。
0:50:15	右肩、12 ページ目をお願いします。
0:50:19	こちらは(3)応力解析の疲労累積係数の算出方法ということで、12 ページ目と 13 ページ目に書いてるんですけども、評価のフローっていうのは、前段に
0:50:35	何ページ 4 ページ目に書かせていただいている適用規格に基づいて書いてるものなので、
0:50:42	削除しようかなと思えます。考えてます。削除いたします。12 ページ、13 ページ目は削除いたします。
0:50:50	続きまして 14 ページ目をお願いします。ちらが
0:50:55	原子炉容器の評価結果となります。
0:50:58	表に記載の通り、設計建設規格によるものと環境疲労評価層によるもの、こちらの評価手法でも、
0:51:07	Ufが 1 を下回っていることを確認しております。
0:51:11	右肩 15 ページ目をお願いします。
0:51:15	4.2 が受け現状保全ですが、原子炉容器に
0:51:20	の疲労割れに対する保全は、
0:51:23	原子力規制委員長部位因子近海の防衛省や日本機械学会に従った検査プログラム検査方法及び試験で実施しており、県でを確認しております。
0:51:38	原子炉容器内面の内張りに対しては、定期的目視確認を実施して地盤に損傷なども異常のないことを確認して問題ないことを確認してございます。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:51:49	原子力委員会が右肩 16 ページ目をお願いします。こちらで原子炉容器本体の供用期間中検査の内容とかに書いてございますが、説明は割愛させていただきます。
0:52:03	右肩 17 ページ目をお願いします。
0:52:06	4.3 の総合評価ですが、
0:52:09	運転開始後 60 年間の供用を想定した原子炉容器の疲労評価の結果は、疲労累積係数を一応地下回るため問題ないと考えております。ただし疲労評価は実績過渡回数に依存するため、今後も過渡回数の白馬
0:52:26	必要でございます。また疲労割れは超音波探傷検査等により、原子炉容器内面の内張りの結果については有意な異常ないことを目視により検知可能であり点検手法としては適切と考えております。
0:52:40	下に行きまして、4.4 の高経年化への対応ですが、低サイクル規模については、実績過渡回数の確認を継続的に実施して、運転開始後 60 年時点の推定過渡回数を上回らないことを確認いたします。これを長期計画管理方針として策定します。
0:52:57	右肩 18 ページ目をお願いします。
0:52:59	18 ページ目と 19 ページ目続いてなんですけれども、こちらは原子炉容器以外の技術建部超過の値を書いているんですけどもテラも審査会合資料としては不要と判断いたしましてちょっと
0:53:15	削除 1 することといたします。
0:53:19	右肩 20 ページ目をお願いいたします。
0:53:23	6 ポツのまとめですが、審査会合目的合成いたしまして、基本方針で要求事項をすべて満足していることにしていることを確認しました。
0:53:33	6.2 兆帰結管理方針として策定する事項ですが、
0:53:37	先ほど申しあげました通り長期施設管理方針として、町に書いてある通り日程指導容器等の疲労割れについては実績過渡回数の確認を継続的に実施し、運転開始後 60 年時点の推定過渡回数を上回らないことを確認すると。
0:53:55	いうことを直接管理方針について。
0:53:58	チェックしていきたいということでございます実施時期については中長期に設定しております。
0:54:05	説明は以上です。
0:54:09	すみません重ねるしか両断層の内容まで説明してもらってちょっとわかりづらかったかと思っておりますけれども、構成としまして、
0:54:18	一部こちらの先ほど質問事項をもう少し充実してするっていうかね回りますので、あまりちょっと資料が多いかなっていうふうなこともありますので、特に審

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	査会合で改めて説明する必要のないってところは秦の削除したいなど考えておりましたそちらが 1020
0:54:38	うん 1089 ページということで今考えているということでございます。以上です。
0:54:53	はい。
0:54:54	規制庁の宮本です。ありがとうございます。
0:54:58	わかりました。
0:55:09	各事象の方はまだその会合のほうで、
0:55:15	出ますか。代表の方はそれで聞いてますけども、一章ごとの
0:55:20	議論という本格的な議論というのは、今度が初めてと困りますんで。
0:55:27	ちょっと重複してるってなればいいですけども無理に決なくてもいいのかなともちょっと思っているということではあります。
0:55:35	補足説明資料の
0:55:39	内容を
0:55:41	パワポのほうでまとめていただいているのかなとは思っていますが、
0:55:47	私から特にはないんですけども。
0:55:50	党派させ上ぶれ参加されてる走っクラス 3 のほうから何かございますでしょうか。
0:55:58	はい、そのアスペリティという等、今の地下 38、法律学科設置 23 ページあたりはやっぱり私の言い方します。ただ基盤的決定はあってもいいから発信します。
0:56:16	今、グループ化を聞きまして、結果としてこうだったか追跡バックアップしているうちにピン下回っているんだったら訂正したコアを出されてみては、私は個人的には思ってます。ですので、サイクル疲労をきちつとを
0:56:34	火災でループして評価をしたんだという結果でして、見えるかな。
0:56:39	この中身の基本給タイプで御説明していく必要がないと。
0:56:44	結果としてきちつと見てれば、
0:56:47	何かな。
0:56:49	すみません、m3 以上です。
0:56:54	はしかさんすいません。ちょっと若干音声がかもってるところがありましてそのあと後半のところ聞き取りにくかったんですが、関西電力さんのほうは聞こえましたでしょうか。
0:57:06	壁のベース変えたのは近田さんの御発言は聞き取れております 1089 ページの非代表機器代表機器以外の結果の一覧っていうのも詳細には説明は割愛しますけれども、結果としては御提示させていただくというほうが説明性が良いというふうに理解しております。以上です。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

0:57:26	すいませんこっ聞こえますか。ちよつとこもつてたということで申し訳ありませんでした。大丈夫ですはい。今志賀さんのほうで発言いただいたところで、こちらも理解してますが、はい。大丈夫。
0:57:39	テストに入って上ブレースっていうのが出ます。
0:57:44	あと、そしてか会議室の方からですか。上ぶれ参加されてる方々から掴め 3Iさんいかがでしょうか。
0:57:57	規制庁株主様にちよつとすごい細かい点で 8 ページ目、あまりないようではないんですけど、ページ目の
0:58:05	過渡回数のグラフで、
0:58:08	大飯 3 号は、
0:58:12	3.1inch 工房
0:58:15	起動されていってとかの下の
0:58:19	作ったらいい矢印がある。
0:58:22	ところとの関係も含めてちよつと何を
0:58:27	例えば評価用長期停止終了日とか実際の
0:58:32	金曜日とかそれぞれどういう意味かというのを、
0:58:35	御説明いただけますでしょうか。
0:58:42	関西電力村田です。意図としましては、3.11 以降のプラントの起動っていうのもありましたが、その辺は、通常の運転サイクルではなく、だからちよつとだけ動かしたりというような
0:58:58	過渡回数から通常の傾きじゃなくなるので、その分を差っ引いた通常運転していたところの平均をまず求めたいという意図がありまして、そこ除いて、平均をまず求めています。
0:59:14	そんなとこな方のところで 1.5 倍で赤線を引いているところなんです、
0:59:21	そういう御質問の趣旨でよろしかったでしょうか。
0:59:24	わかりました。では平均値ワーストの 3.1 で、通常といいますか、普通に運転した場合の
0:59:33	階層出されていると後でその評価用長期停止ピット
0:59:39	実際の見識っていうところは、
0:59:42	それぞれな麻痺をしてるんでしょうか。関西電力村中です。兵庫 2017 年 1 月に書いている評価用長期停止終了日というのは弊社がこの疲労評価。
1:00:00	をするにあたっては広く始めた 2017 年位より以前なので、いつプラントが再稼働するかわからないということで、保守的に早めに再稼働したものとして線を引き始めたところになります。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:00:15	実際、大飯 3 号炉っていうのはいつ再稼働したかということと 2018 年 3 月にして ましたことは事実だということになります。以上です。
1:00:26	はい規制庁使う利息わかりましただともう 1 回の 7 ページ目の
1:00:31	赤枠で会計とかマスキングかと思うんですが、この独法入荷何点かこの資料 でももう少し広くマスキングされてるのは確認されているんですから、
1:00:44	どういう観点でますけれどされてるんでしょうか。
1:00:49	簡単に言えば、石川でございますこちらのメーカーが持って計上ノウハウ値で ございますので引用させていただいております。以上です。
1:00:59	はい。そうですね。
1:01:03	テーマ、例えば見せてくれという要望があった場合に、
1:01:09	これからノウハウ
1:01:11	土地と本当にマスキングされ、
1:01:15	結果の方と私は判断できないんですが、少なくとも結果ってことでマスキング
1:01:21	御説明若いわかりました、ありがとうございます。
1:01:25	私からは以上です。
1:01:31	はい、ありがとうございます。
1:01:34	そして、
1:01:36	はい、低サイクル疲労のほうは、おいで。
1:01:41	終わりにしまして、次のIASCCのほうに、
1:01:45	そういう
1:01:47	回答と考えております。宮本さんすみません。はい、荒井です。ちょっと大変申 し訳ないけどIASCC一番後ろにさせていただいてもよろしいですかね。ぼっかり ます破線です。
1:01:58	そしたらはい。
1:01:59	了解です。一番最後ですねはい、承知しましたのですみません、願いま す。
1:02:08	もし、ただ、
1:02:09	絶対数円ていうか、
1:02:13	コンクリートと鉄骨IASCCの順番でよろしい。
1:02:19	会場に出せばよろしいですか。はい。
1:02:23	では次設堰堤チェッカーのほうに、
1:02:28	映りますのでよろしく願います説明願います。
1:02:32	関西電力の内山でございます。そうしましたら、電子系遠いので全般について 説明いたします。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。  
発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:02:40	それを受けて規定には目次になっておりまして、ちょっと飛ばさせて2ページ目は五行基本方針になっております。こちらのほうを割愛します。
1:02:50	3ページ目から評価対象と評価手法ということでポピュラー評価対象いっぱい図面度も公表簡単に説明するとともに、審査会合の影響、審査会合における代表機器のここで記載しております。
1:03:07	具体的には静電気計算いただくありますけれども、設計基準事故時と重大事故時の環境が著しく悪化する環境において機能要求のある機器の中から代表的なものとして低圧ケーブルとL型の電気ペネトレーション、こちらは日報二つを審査会合等よろしいとして選んで、
1:03:27	はい。
1:03:28	続きまして4ページですけれども、こちらは、これらのケーブルと別表で評価するにあたっての
1:03:37	高について記載してございますが、こちらはまだ調べてますので、ここはいたします。
1:03:44	次4ページですけれども、5ページですけれども、こちらが低圧ケーブルオペラ付部の評価になります。こちらにつきましては、法務とそのケーブルの使用条件、通常運転時、
1:04:00	設計基準で重大事故時の小委温度圧力放射線の環境条件はここで記載しております。
1:04:09	ちょっと受けまして6ページですけれども、6ページでは低圧ケーブルの健全性評価にあたって地形使用する、
1:04:19	受けじゃについて記載しております。一つは電気学会推奨案というものでもう一つは、ACAガイドによるとか、この二つで評価しておりますのでその二つを記載しております。
1:04:31	続きまして7ページですけれども、こちらから電気の回答以上に土木の評価の手法を黒で書いております。業種ケーブルに対して連発プロジェクター放射線照射私個人の放射線照射、
1:04:46	事故時の蒸気雰囲気暴露させたような判定試験として判定としてアポ曲線セキ大変危険ということを説明しております。
1:04:56	スズキ発生と8ページですけれども、それぞれの原料県と試験結果をこの表にまとめております大飯側の試験条件につきましては、徹底基準時工事と重大事故時を表1に書いておりまして、
1:05:13	それぞれ店舗例えば右左が設計基準事故時の中の二つの例の試験条件と右側に60年通常運転時の劣化条件と設計中で環境条件でございますけれども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:05:27	その環境条件ついてるところが実機の通常運転時の調布環境または実機の事故時の環境書いております。左側の試験条件票の中長期健全性試験をしたときの試験の条件、
1:05:42	ことで、試験条件が実機の条件を包絡しているというのはこれで説明いたします。
1:05:48	その検証試験結果としましては左下にある表、結局浸水耐電圧試験をして耐圧試験結果のよということで、評価結果は60年時点においても、別に機能が維持できたことを記載してございます。
1:06:05	スズキてあげるというページはHPAC法による吊具の評価になります。左側のほうのフローがCi-立派に基づく試験を多くおればいいと思いますねと放射線の同時結果から、放射線照射50マイクロ判定基準で耐電圧試験。
1:06:23	いうことを記載してます右側のほうは、試験をした試験条件とAを期待しておりますその下の右下が食費長期健全性試験の結果になります。耐圧試験の結果領域っていう結果になっております。
1:06:40	20ページ目が長期検定し小児に基づく検証健全者試験結果に対して、その試験条件を実機のプロパン協のに基づく温度放射線関係の基づく評価年数にPANDALしたものになっております。
1:06:56	同じく右側にお金になっておりまして、この評価年数においてええま60年の運転をもっても、健全性を維持でき、前機能維持できるというふうに評価してございます。
1:07:10	11ページが、それを踏まえました現状保全等総合評価とお金かの対応ということで、結果としましては高経年化への対応として現状保全項目に統計に果たし観点から生活べきものはないと。
1:07:25	いうふうに判断しております。
1:07:29	続きまして、2ページでターネットライターの評価になります。こちらは電気L型電気ペネトレーションの構造とあと、
1:07:40	拡大しできる必要条件パイであります使用条件が通常運転ではないとの使用条件、あと設計基準事故時、重大事故時の環境条件が記載しております。
1:07:55	次のページ、自社説明ということで、電気ペネトレーションの前低下を考慮し、
1:08:02	起こり方として、ポッティング材のところにa蒸気が侵入して絶対的に至るところ図示して説明してございます。
1:08:12	評価手法としては、AAAの山地などというものを使った評価をしているということの時下段で説明しております。
1:08:21	スズキ14ページですけれども、14ページは、その弁ペネトレーションの評価手法のをフローで説明したものになっております。加速できたから放射線照射

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

	蒸気試験暴露して耐圧試験も判定試験をしているということになっております。
1:08:39	続きまして 15 ページですけれども、こちらの条件で実施した長期健全性試験結果になります。この表の右側がべき 60 年相当の時の環境、
1:08:53	放射線あと蒸気試験、事故での
1:08:58	圧力温度なんか
1:09:00	説明になります。左側試験条件になります。試験条件がマジック状況も包絡しているということはこの表で示しできるようになっております。
1:09:11	その左下段だ条件でペイ試験結果で跨い電圧試験をした結果結果良ということで、評価結果は 60 年時点においても全然機能維持できるかどうかって言うことになっております。
1:09:23	続きまして 16 注意が便器現状保全と総合評価発報懸念から対応を求めています。トレンペネトレーションにおいても電力前後科目に貢献価格の番目ぐらいプラスできないというふうに評価しております。
1:09:39	ネット 17 ページからは、この審査会合における代表機器以外の機器すべてにおいて絶縁機能維持に係るところについて、一覧で整理しております。こちらについても含めましては、
1:09:55	提案先輩が低サイクル疲労と同じで補足説明資料に一覧でも整理したものでございまして、審査会合では、説明することないんですけれども、レアの
1:10:08	一応最初からと思っていたんですけれども、先ほどコメントを踏まえまして、この表は、これの説明しないんですけども残して行うと考えています。
1:10:18	非政府全体の説明は以上になります。
1:10:22	すいません、最後に 12 ページ、まとめになります。こちら側のまとめとしまして、審査会合そのまま適合性要求は満足してるということで、結果として長期施設管理方針は
1:10:35	電気計装品としては受注されていないということを書いておりますし、組合員になります。
1:10:50	規制庁宮本です。規制庁宮本です。ありがとうございます。ちょっと会場の方からはいまず職員が、
1:11:00	はい、規制庁の池田です。電気ペネトレーションのことで、16 万円のところ、
1:11:08	ここんとこペネトレーション 8000 低下と気密性低下ってとこがあって、その特性の気密性低下については、
1:11:18	あんまり何か書いてないかな試験やったらどンドン試験やったとかそういうのはないんですけど、こちら辺は、
1:11:24	いかがなんでしょうか。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:11:30	関西電力の内山でございます。気密性低下につきましても直結ルートの健全性料金設定試験の中であわせて実施しております。急性当て方が悪くなったらそれに基づいてまで全機能も低下してくるということで、
1:11:45	そちらで包絡的個々の審査会合資料としてはときにまとめて全然機能の低下という電気計装品の絶縁低下という6事象の一つの代表として書いていただいておりますので、
1:12:02	PowerPoint中では、そのところはして書いてございません。
1:12:11	規制庁の木村です。うん。そうですそう想定したっけ、ちょっと今、
1:12:17	あれ。
1:12:18	注文も気密性ってのは別枠でやってるな、今までのところもそうだと思ったんですけど。
1:12:25	ちょっと、ちょっとここは、
1:12:27	疑問なところがあります。
1:12:32	決めるシステムてから関西電力の内山です。ちょっと気密性の低下のところの説明についても、
1:12:40	全然低下の
1:12:43	告示書資料等にですけれども、参考として、何かしらし、
1:12:49	はい。
1:12:54	そういったことは可能です。
1:13:01	はい、規制庁の池田です。うん早期気密性もうねできペネトレーションって要求されて、
1:13:09	データから絶縁低下と電気ペネトレーションは電気、
1:13:13	絶縁低下と気密性、
1:13:17	特性変化なんですけどそれが、
1:13:19	何かどうかっていうのをちょっと健全性で見るとちゅう話なんで。それをあわせて書いちゃうと何かごちゃごちゃしてるような気がするんですけど。
1:13:57	関西電力の内山でございます。今池田さんのおっしゃられました。牧口は低かったということでバウンダリの要求のところについては、補足等で説明させていただこうと思ってまして、根本的に入れられないことなんですけれども6事象の政府といった形では、
1:14:16	ここに入ると、そこはないかなと思っているんですけども、そういった認識でおり、
1:14:27	はい。
1:14:30	安全規制とには落とせ全体確認させていただきたいんですけども等を
1:14:39	ということで気密性低下による絶縁低下っていう書き方で、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:14:44	説明をされ、
1:14:46	ったんですけども、気密性低下た。
1:14:51	底盤による絶縁低下っていう
1:14:53	整理で、
1:14:59	そう。
1:15:00	違いますよね。
1:15:04	物性成果近接
1:15:08	だから、
1:15:10	要素で見ていると。
1:15:22	整定活用
1:15:25	関西電力の内山でございます。今
1:15:29	山本さんがおっしゃられるような意味ステッカー営業力の蒸気が侵入してきてる電力に至るといふ事象の流れを終えて説明させてもらっておりまして、そういう意味で、先ほどの池田さんのコメントを踏まえまして、
1:15:45	時店の鉄板のこの説明を
1:15:48	この、この中で充実方式考えさせていただきたいと思います。
1:15:55	規制庁の池田ですそのほうがよいと思います。はい。
1:16:00	関西電力の内山です。承知いたしました。
1:16:07	宮本リース確認ですけど今のようなし、支店へ書き方で、補足説明資料のほうも、
1:16:16	そういうふうになってるのかどうかってのは、
1:16:20	管理ますでしょうか。
1:17:09	技術評価書ももう少し説明資料もこの前提とS4の
1:17:15	一体どうリンクのところについては金制定海岸線低下についてはっていう書き方。
1:17:22	もう
1:17:23	しているんですが、言葉の使い方としてはそうですかとしている。
1:17:28	それが幾らさんおっしゃったような観点での
1:17:31	説明があつてではそういう構成になってるかっていうとちょっとそこは、
1:17:37	はい。
1:17:39	どのプラントでも、
1:17:42	気密性ということで分かれて、
1:17:45	電気ペネトレーションの絶縁低下だけじゃないで気密性確保、
1:17:51	規模関西電力の内山です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:17:55	バウンダリ機能要求として選定かっていうのと、気密性低下による前提かというのが細かくと。
1:18:03	かかれる一定でこの評価その旨をお子様のきいた場合ているんですけども、このAとポンプのでは、そのうちの気密性低下による絶縁低下のところを期待しているということになります。レートの設定額のところ、
1:18:21	が、上部棚形になっていて、そこをどう整理するかなんですけれども、
1:18:34	そして、
1:18:38	と評価され、されておまして、パワーポイントのちょっと書き方記載考えさせていただきたいなと思います。
1:18:47	それから
1:18:51	そこそこないような形にちょっと見直していただければと思います。
1:18:56	はい。
1:18:57	承知いたしましたんで補足説明資料もちょっとそういうところがもしあるんであればあわせて、
1:19:02	直していただければと思います。
1:19:06	関西連合打ち上げです人の場所が不足とパックにしまして申し上げましたら、やっぱりに対して対応したいと思います。
1:19:26	上ぶれ参加されてる方々からございます。何かございますか。
1:20:11	はい、宮本です。はい、では、
1:20:15	ほかにいい会場の方からよろしいですか。はい。
1:20:20	ただ規制庁の宮本です。ISCNは一番最後にしましたので、コンクリート
1:20:28	結構それのほうですね。はい。説明をお願いいたします。
1:20:38	はい。それでは関西電力の森山から大飯3号炉のコンクリートの強度低下及び遮へい能力低下について御説明させていただきます。すいません資料、7番でございますけど早速、
1:20:55	タイトル欧米少し修正させていただきます。コンクリートの強度低下遮へい能力低下及びテンダンの緊張力低下と1000万1000所修正させていただきます。申し訳ございません。
1:21:08	次ページから2ページ以降をお願いいたします。
1:21:12	まず2ページから5ページまでですが、まず最初に経年劣化事象と劣化要因の概要について記載をさせていただきます。2ページと3ページと4ページ、ここまでが、
1:21:29	コンクリートに関する系内劣化事象と劣化要因、それから5ページが結婚ピットと鉄骨構造物に関する権利課長と理解をさせていただきます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:21:42	次のページをお願いします。6 ページ以降で代表構造物、評価対象部位及び評価点の選定手順についてご説明を記載してございます。まずページ 6 ページにつきましては、ステップA、
1:22:00	評価対象部対象部位評価点を選定するステップについて記載してございます。
1:22:06	7 ページでいいですけども、
1:22:10	7 ページにつきましては、代表構造物のペン例としまして、まず評価対象鉱物をグループ化してございます。それぞれの構造物に対してコンクリート構造物、鉄骨構造物いずれに該当するのか両方に外挿するのかといったことを記載してございます。
1:22:29	8 ページでございますけれども、こちらが評価対象グループの配置図でございます。
1:22:36	次に 9 ページでございます。9 ページにつきましては、先ほどの代表構造物をしてました評価対象構造物から代表皇后部長へ選定した結果がについて示してございます。
1:22:52	次選定の仕方はですね、
1:22:56	運転開始後経過年数ですとか、設置環境ですとか開口部のモリヤですとかそういった使用条件などをもとに選定してございます。その選定理由が一番右に記載してございまして、だ結果として代表構造物として選定したものは、右から 2 番目。
1:23:16	次に 10 丸をつけてございます。
1:23:19	次の 10 ページ。
1:23:21	が同じような前例を鉄骨広報物に対して行ったものでございます。
1:23:28	11 ページが代表構造物の概要ということで、それぞれの構造物の概要を示してございます。
1:23:39	次 22 ページでございますけれども、
1:23:43	こちらは利差要因ごとの評価対象部位の選定結果を示してございます。白丸が後見人対策上、10 も結構スズキで会社を 3 確保しろファクトと参加が着目すべき経年劣化事象ではないでしょうでございます。
1:24:02	そしてマルになるのね事象につきましては最終的に評価対象部位となる構造物に対しまして赤くハッチングしてございます。
1:24:15	次の 13 ページでございます。ここからは 13 ページから 15 ページまで先ほどの参画事象ですね。着目すべき経年劣化事象ではないでしょう。ええとした理由について説明を記載してございます。
1:24:33	説明はやっぱり立てていただきます。16 ページをお願いします。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:24:39	ここからが 0 事象となりました。着目すべき事象の健全性評価結果と 1. で全評価につきまして、記載をしております。まず 16 ページがコンクリートの強度低下のうちの熱による強度テーマでございます。
1:24:56	まず評価対象部位評価点A評価方法を記載しております。
1:25:02	次のページの 17 ページが、健全性評価の結果でございます。コンクリートの最高温度が制限値以下となっており経年性評価上問題とならない旨を記載しております。
1:25:16	18 ページでございます。次の放射線による強度低下でございます。こちらでもまず 1 ページ目 18 ページに評価対象部位評価点A評価ページについて記載してその次の 19 ページに関連性評価結果を示しております。
1:25:37	まず 19 / 全件 20 ページに結果を示しております。まず 19 ページに中性子の照射に関する評価結果を記載しております。
1:25:49	こちらをですね、日
1:25:51	1 ページの真ん中に中性子照射量、60 年の解析値と基準値を期待しております。基準値照射量が基準値を超えるのですが、基準値を超える範囲が部分的に部分的であるということと、
1:26:09	部分的であり、1Pd 遮への最大最小かぶり厚さに比べて十分小さいことから、構造強度上問題はないという旨を記載しております。
1:26:22	また
1:26:26	さらに耐力評価としまして、保守的に内部コンクリートからこの範囲を除きましても圧縮耐力コンクリートの圧縮耐力が地震時の鉛直場で 7 設計荷重を上回ること、また、日本電機協会の JEAC4601987 に基づく内部コンクリートの
1:26:45	最大せん断ひずみの評価に対して影響がないことを確認していることを記載しております。
1:26:52	次の 20 ページでございますけれども、こちらはガンマ線の照射につきまして、記載をしておりますが、こちらは頑張ってる照射量が基準値を下回るため皇后強度上問題とはならない旨を記載しております。
1:27:07	次に 11 ページでございます。
1:27:10	次の補系要員とって劣化要因と時でかいといたしまして、中で化による強度低下について記載しております。まず評価対象部位評価点A評価手順を記載しております。すいません、このページでですね、真ん中に
1:27:29	評価点の屋内のところに取水構造物という表現がございますけれども、こちら海水ポンプ室の誤りでございまして、こちらもええと合わせて調整をとっていただきます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:27:44	22 ページが中性化の評価結果でございます。評価点といたしまして、原子炉周辺建屋や廃棄物処理建屋相次いポンプ室、気中帯を選定してございましてそれぞれで
1:28:02	減額処分されてるっての中性化深さに隠していないことから、健全性評価上問題とはならない旨を記載してございます。
1:28:11	23 ページ、ノ円盤浸透による強度低下でございます。
1:28:17	まず 23 ページに評価対象部位評価点評価手順を記載してございます。
1:28:24	24 ページにつきましては健全性評価結果を示しており、デッキの腐食 60 年時点の鉄筋腐食減量はかぶりコンクリートにひび割れが発生する時点の腐食減量を下回っていることから、健全性評価上問題とならない旨を記載してございます。
1:28:42	次に 15 ページでございます。次は、機械振動による強度低下でございます評価対象部位評価点A厳正強化を 1 ページ目に記載してございましたが、評価対象部位の評価はここに非常用ディーゼル発電をききそう三つの括弧書きで、原子炉補助建屋と
1:29:02	何かございますが、申し訳ございません、こちら原子炉周辺建屋Aの誤記でございます。
1:29:10	こちらにつきましては米健全性評価結果まで 25 ページに絵を示してございます。
1:29:19	26 ページでございます。
1:29:24	26 ページはコンクリートの破壊試験結果でございます。コンクリートの構造物から採取した資料の負荷試験を行った結果、平均圧縮強度が設計基準強度が負けることを確認してございます。
1:29:39	なお、外部斜面につきましてはリバウンドハンマー用いた非破壊試験により天井のコンクリート強度の設定を行ってございます。
1:29:48	27 ページでございます。ここからはコンクリートの遮へい能力低下について記載をしてございます。
1:29:56	まず
1:29:58	評価対象部位評価点とか方法を 27 ページに記載してございます。
1:30:04	28 ページ、28 ページに評価結果を記載しておりまして中性者でガンマ線仕上げそれぞれに対しまして、最高温度が制限値以下であり、健全性評価上問題と合わないと判断している旨を記載してございます。
1:30:23	29 ページからが電動の緊張力低下でございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:30:28	こちらのプレスという損失につきまして評価対象部位及び評価点C評価方法について記載してございます。評価方法につきましては模式図といいますが、敷地を記載してございますけれども、
1:30:48	院長力予測値で60年経過時点の緊張応力予測値イコール緊張力を測定値30年目ISIの結果測定値からプレストレス損失で30年以降60年まで、こちらを減じて、
1:31:06	算出するということを記載してございます。
1:31:11	その後、
1:31:13	③で丸担保リットルそのちょっとにつきましては、プレ運転開始後60年経過時点のプレストレス損失右下のほうに④と記載してございますが、これから運転開始後30年経過時点のプレストレス損失、⑤を
1:31:31	ことで算出すると、その辺はわかるようなイメージ図を左に左下のほうにつけてございますが、すみません、こちらにつきましても、イメージ図の②と①が逆になってございまして、こちらもし訳ございませぬ修正させていただきます。
1:31:50	その次のページでございまして。
1:31:53	前ページで説明させていただいた
1:31:58	プレストレスセメントの算出についてでございます。プレストレス損失の種類として、メールType II A意識高揚2000の落成シヨンによる炉外へ出るパイルⅢAコンクリートのクリープによるロス
1:32:13	△防衛乾燥収縮によるロスとこの世三つがあるということと、三つの式を記載してございます。
1:32:23	それぞれで求めました。プレスと言うと損失の算定結果、30年目のも、30年目時点と60年目時点のものを記載してそれらのサーバーでございまして。30年目以降60年までのプレストレスポン室が一番右の表の一番右の率に記載をしてございます。
1:32:45	31ページでございましてけれども、
1:32:48	こちら側で健全性評価結果でございまして、まず測定値A評価表の説明でございましてけれども、まず30年目ISIの測定値から先ほどの30ページで求めました。プレストレス損失、そちらを引いたあたりは、
1:33:08	真ん中の予測値運転開始後60年経過時点の予測値でございまして。これが設計要求値を上回っていることを確認してございまして。そのため、健全性評価上、問題とならないと判断してございまして。
1:33:24	最後に、2ページでございまして。こちらで現状保全、総合評価高経年化への対応を記載してございまして。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:33:33	建物といたしまして現状の方でも継続して厳正を確認するか争点定式化しております。説明は以上でございます。
1:33:44	はい。
1:33:45	規制庁宮本です。
1:33:48	要するに一つ資料の
1:33:50	作りというところでちょっと確認したんですが、園芸振興のところ、
1:33:58	23 ページ。
1:34:01	14 ページ目のところのこの
1:34:05	鉄筋の腐食減量ところ値は、
1:34:13	日系統を技術評価書として、12 月に提出されたものとは多分あなたが違う。
1:34:22	のかなと思っているんですけども、
1:34:27	岩堀ヒアリングをしていく中で、
1:34:34	皆さんの方で、ここはちょっと
1:34:39	南側された見直すほうがいいんじゃないかということで多分この辺りになってるんだというふうに理解しているんですが、
1:34:46	やっぱり今の状況の中で、そうですね、いわゆるこういうところを見直したんだとか或いは技術評価書の補正も含めてこういうところを見直したんだっていう資料を
1:34:58	になった両方が、
1:35:04	時系列的にもいいのかなと思ってるんですけども、引っかかってしょうか。
1:35:23	はい。すいませんあたり電力の北川です。ご指摘の内容を承知しました評価章に今、当初申請した資料と
1:35:34	それから左の頸部踏まえて癒し見直しているところがございますので、ご指摘のように、こういうことを見直したんだからああいう直したというプロセスがわかるような資料構成とさせていただきたいと思います。以上です。
1:35:51	はい、宮本ですそうですねどう理由で個目チーム部分的にあります、広告をしてただけでも、こういうで交付申請したこういうふうになりましたっていうところを、
1:36:05	まさしく
1:36:07	各事象の審査せ時間審査会合のところ議論してするという形。
1:36:14	に
1:36:17	皆さんの方から説明いただいているのは承知はしてますけれども、
1:36:21	そういうの形の方が
1:36:26	いいのかなとちょっと、特に技術評価書の技術的などの
1:36:32	補正、補正たいとし、話になるので、あそこは。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:36:38	膨らまして説明いただいたほうがいいかなと思っておりますが、こっち摩擦の低下が、
1:36:45	でしょうか。
1:36:49	はい、原子力規制庁の小嶋で設定を説明ありがとうございます。今宮本から
1:36:59	説明がございました通り、
1:37:01	技術評価書の記載いと今回のパワーポイントにおける記載がありますのでその部分はい修正違う修正といいますか、発電所のその経緯を後ろのほうの
1:37:18	添付みたいな形別紙でもいいですし、何らかしらの
1:37:23	H値がEの理由みたいなものはつけていただいたほうがいいかと思いました。はい。
1:37:30	そして今のあれとその技術評価書が当たら変わってるとってということが何なの公開会合で議論されないままいってしまうところもちょっと
1:37:39	名なってしまうかねないので、そういったところも経営も含めて残して、
1:37:44	議論確認するっていうほうが、
1:37:48	いいのかなと思っております。お答えをされるっていうことではい。お願いいたします。
1:37:55	当規制される。
1:37:57	承知しました。以上です。はい。規制庁の山本です。もう一点あの
1:38:06	テンドンの緊張力低下のところ、確か。
1:38:10	審査会合のときには、
1:38:16	そうですね緊張力の低下が検知可能。
1:38:22	であるというふうになってるんですけど、どういう方法なり、
1:38:28	今現状やり方で検知可能なのかということについて、ヒアリングで説明してくださいという言い方をしていました。
1:38:37	していたかなというふうに記憶してます。あと、
1:38:41	健康手帳の
1:38:44	当たり前ですね。
1:38:46	択設計要求値とか不足とかそういう数字的なところはどのように算出しているのかということも詳しく説明してくださいという形でお願いしてヒアリングの場では、そこは確認は、
1:39:04	気がしたと思うんですけども、そこは今回の会合のところでもちろん説明資料として載せていただいて、
1:39:17	例えば
1:39:20	緊張力低下の

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:39:23	検知可能とする。どういう方法かとかそういったところも含めてですね。
1:39:27	ヒアリングで確認したいことがありますって言ったことでお話したところについては、この資料に溶け込ませていただいて、
1:39:37	説明いただきたいなと思っておりますが、いかがですか。
1:40:05	すみません、訂正それはなんていいますか。こっちの処理がなくて審査会合における指摘事項等への回答っていうそちらのほうでも2回答いただいてもいいかと思いますが、
1:40:32	関西電力の森山でございます。承知いたしました。資料の中に溶け込ん回せるようにしたいと思えます。
1:40:40	はい。宮本です。それにちょっと最初の資料のところ、審査会合における指摘事項とかどれをなどを次回会合で説明してもらおうか提案発言者の
1:40:54	したものを11の方、もう何て言いますか、どこまで求めるかっていうところもあるかというところ。
1:41:01	あったんですけども、ちょっと発言した人間としてはちょっとこれはそれですねきちっと
1:41:12	改めてこの場でやっぱ、
1:41:15	点でテンドン、
1:41:18	引き続き緊張力というのはこのお医者さん特有の話だと思えますので、
1:41:23	きちっと説明他の会合でも説明いただくと。
1:41:27	どっちがいいんですかね審査会合で指摘事項の回答のところにも入れていただきたいなと両方あったほうがいいのかなと思っておりますのでちょっとご検討ください。
1:41:42	はい。称しました検討いたします。
1:41:45	あと、会場の方。
1:41:52	ちょっと待っていただけますか。
1:41:58	すみません
1:41:59	規制庁宮本です。
1:42:05	本。
1:42:06	この資料っていうよりは、
1:42:12	直近のコンクリートのヒアリングのときに、
1:42:17	Ma浸透の話で少し今朝見直してという話が関西電力の方からあったかと思いまして、葬祭ちょっといろいろと
1:42:29	データなり良いい式とか示していただいてたんですけども、ちょっと計算ミスがあったっていうような所で皆をされたって話になったと思えますそれは今補足説明書のほうに反映されている。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:42:45	介護的には補足説明資料の提出いただくのかなと思ってるんですが、その辺準備ができてきてるっていう理解でよろしいでしょうか。
1:43:05	関西電力の森山でございます。とけターン誤りにつきましては、修正しまして審査会合のときには集計版をご提示する準備をさせていただきます。
1:43:20	原子力規制庁の小嶋です。計算。
1:43:24	CAQ拡散
1:43:27	方程式の
1:43:30	換気係数の計算式の
1:43:34	ミスですね、についてはそれをしっかり確認していただいたということで、これ
1:43:41	私もちょっと計算ミスじゃないかなっていうのはわかった理由がですね、やはり
1:43:47	補足説明資料の 11-5 ページの
1:43:51	表の
1:43:53	データベース化典てたと。
1:43:56	実際の補足資料の 12-3 ページに書いてある。
1:44:01	C0 とBの会計数の辺りからですね。
1:44:06	店舗グラフにしてみたら、全く合わなかったの、これ計算間違ってるのではないかなっていう気がついたんですね。
1:44:13	なので、時提案なんですけれども、補足説明資料にですね、やはりこの 11-5 ページのデータ平均値でも構いませんけれども、
1:44:24	それではデータでもいいですけれども、それとあと、12月3ページの拡散方程式
1:44:32	ます式の線ですね、それをあわせたグラフを何て言うと、
1:44:39	補足説明資料もしくは説明のパワーぽですね、どちらかに記載していただくのがいいかと思いました。いかがでしょうか。
1:45:00	今の関西電力の辨野でございます。ちょっと今ちょっと調べていただくの規格ポンプ、
1:45:07	ずっと
1:45:09	見かけの表面、
1:45:11	前文のどうの。
1:45:13	れてきたグラフをどこかに複数出たほうがいいんじゃないかっていうという。
1:45:20	ことでしょうか。
1:45:22	はい、原子力規制庁、小嶋です。はい、そうでございます
1:45:26	見かけの表面側ですね、与えがでて、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:45:32	グループ塩分濃度が出てくる線っていうのがこの拡散方程式に会計そびれたそのままの式ですから、それをグラフにさせていただくと、当然そのグラフのまち式グラフ中の執行式の構成ですね。
1:45:47	が出てくるものとなったものが、
1:45:52	別紙の 11-11、5 ページの
1:45:56	試験データから出てくるので。それを
1:45:59	グラフに両方とも載せてしまえば、
1:46:02	いいのかなと思いました。私も今回両方載せてみたら全く合わなかったので、これ計算ミスではないのかなというふうに気が付いたので、
1:46:11	そこを合わせたものを載せているのはどうかということでございます。
1:46:19	わかりました。それが 800 説明資料のほうに反映させていただくということによるしい。
1:46:25	よろしいでしょうか。
1:46:27	規制庁の山本です。まず補足説明資料には絶対に反映が必要となるかと思うんで、今
1:46:35	この話は結局縁部シートの今の
1:46:43	先ほどのスライドに 27 ページと非常にいいのページのところの
1:46:49	結局直結関連する話ではありますので、それではそこ全体一国みなされたつていう形の／この構成細かい計算とか別に参考としていただきたいと思うんですけども。
1:47:05	／年の中に落とし込まれた方がなんていいですか。
1:47:13	いいのかなと思いますけれども。
1:47:16	原子力規制庁小嶋です。今山本から話がありましたので、その通りだと思えますので、補足説明資料と
1:47:25	パワポ両方の設定いただければと思いますので、
1:47:30	気中帯、干満大会ってありますけれどもそれぞれ三つともですね、載せていただければと思います。これも例えば後ろのほうの別紙という形で載せても構いませんし、
1:47:45	記載の方法については、電力の方で決めていただければと思います。いずれにしてもその式
1:47:53	もともと足式拡散方程式の式のグラフそこにあと、そのグラフの基となった点データこのセルのがいいかと思えます。それ、それが結局、
1:48:09	そうですね、そこからそこからこの 24 ページの辺りが出たっていう説明になりますので、はい。以上です。
1:48:18	はい、わかりました。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:48:23	はい、規制庁の宮本です。
1:48:28	今日は
1:48:31	グループのほうは、
1:48:51	技術評価書のほうなんですか。
1:48:56	ヒアリングやってた中で、
1:49:01	ちょっと適正化が必要かなっていうふうに感じるところっていうのは、今のM浸透た。
1:49:07	結果たでしょうか。何かもう1ヶ所やってるのは機能したんですが、
1:49:14	関西電力の森山でございます。
1:49:19	奥瀬解析というのは徒歩評価書の補正が必要なものが2点ございまして、1点目がおっしゃっていただいた塩分の権力になります。もう1点が中性子照射に関する
1:49:35	ものでございまして、エネルギーの班員を記載するというのを公園等いただきましてそのエネルギーの範囲を
1:49:46	補足的な資料のほうでは集計したものを提示して構成に失礼しましたけど評価書についても合計で終結する必要がございます。その件につきましては、今回のパワーポイントで、
1:50:02	言いますと、資料の
1:50:05	19 ページ。
1:50:08	19 ページの表の下の方に記載して注釈※で記載してございますけれども、まず運転開始後 60 年経過時点の解析値のほうが 0.11m、
1:50:23	より多く第基準値の方が 0.1 目盛り代ということで国庫
1:50:33	データもエンドウに対する
1:50:36	対応を記載してございます。
1:50:42	さっきと同じですね。はい、規制庁の山本です。これも先ほどのM浸透とおんなじ聞いてそれぞれ
1:50:50	ここをこうこうしていたものの広告に
1:50:56	見直したいんだっていうところを示していただいてそれで審査会合で議論確認するというのを、
1:51:05	したほうがいいのかと思ってますのでそういう資料のつくりにしていただく。
1:51:10	きたいなと思っております。
1:51:17	関西電力の森山でございます。本件につきましてはもともと表示できていなかったエネルギー班員を表示したのみでございまして何か考え方を変えたというものではございませんっていうことですね。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:51:32	表の下になお書きで先ほどすいません説明を割愛させていただきましたけれども、なお上記のエネルギー範囲の差による中性子束の増加割合、これが運転時間を設定する際のUALも小さいことを確認しており、
1:51:49	影響は軽微であると。そういったこともヒアリングの中で追加させていただいた内容として、こちらに明示させていただいてございますけれども、ここへ表現でいいカバーでしょうか。
1:52:11	原子力規制庁の小嶋です。今宮本が言ったことについては、
1:52:20	技術評価書の 25 ページご覧になることができるのでしょうか。
1:52:25	25 ページの放射線照射による強度低下、②の技術評価のところの
1:52:33	この 2 行の部分ですね、読みますと中性子照射と強度の関係に関する比率と流布ほかの文献によると少なくとも $1 \times 10^{-20}$ 条にいうと何パーセント目＋クリア程度の中性子照射量では、
1:52:48	有意な強度低下は見られないということが、
1:52:52	このエネルギースペクトルの話からすると。
1:52:56	どこどこをもとにそういったことがいえるのかっていうようなことが始まりだったかと思います。
1:53:04	なのでや求めてるのはそこと異なるのではないか、そこについての説明が必要なのではないかとということでございます。
1:53:33	やっぱり電力の北川です。ご指摘のところですけども、当初の申請の評価書には、比率努力の文献を参照して $1 \times 10^{-20}$ 条をけど充電して列車量で有意な強度低下は見られない。
1:53:52	いうふうに記載しておりますが、結局その最終的に
1:53:59	評価に直接用いてるのは、最新知見、2019 年後中性子照射が本箇所の強化に盛況をにおけるその成果を言いますか。そこで示されている $1 \times 10^{-19}$ 条
1:54:15	要は、中性子束荏原協定化がする可能性があるというところ、これはの評価基準値としての最終的には落ちてるので 19 ページにも、
1:54:25	ここで述べておりますので、ちょっとこの辺については直接評価にも近いところというところで評価書の
1:54:37	僕らは
1:54:43	最新知見これあの評価書という形でちょっと補正させていただきたいなというところで、直接的に表現の削除というか、
1:54:56	合理化というところで、また別の評価の考え方を変えたというものでございませんで、ちょっとこの辺りは人プラントのプロセスのみで考え方を変えたところではないので、あまりこのPTの
1:55:15	ところでも説明は

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:55:17	評価なんていうのがちょっと感じてるところでございます。以上です。
1:55:40	。
1:55:43	先ほど、
1:55:47	はい。
1:55:48	そしたらそういうことであればまあそこはあの会合目の説明の時にですね、
1:55:56	ちょっと補足していただきながら、補足といいますか説明を少し膨らましていただくようなやり方もあるかなと思いますので、
1:56:06	はい。
1:56:08	先ほどの塩分浸透のような話は全然違いますよってということだと理解しましたので、
1:56:14	はいスクラップではわかりました。
1:56:23	規制庁の小嶋ですけれども、いや、宮本が言ったのはエネルギーの話はしっかりとしてくださいということでき、しっかりとってというのは
1:56:34	このエネルギー範囲で計算したってというようなことをですね、
1:56:40	技術評価書にはその部分がかかれていないので、今回のパワーポイントの中ではそこがしっかりと記載されていることもありますので、
1:56:50	そこについては忘れずに説明が必要だということでございます。以上です。
1:56:57	はい、監査での北側ですご趣旨理解しました。以上です。
1:57:08	／。
1:57:11	規制庁宮本です。あったとは
1:57:18	上プレー参加されてる方から戦って所轄川辺さんから監事とございますでしょうか。
1:57:28	私から特段ありません。
1:57:31	はい。
1:57:33	ありがとうございますけど会場の方からもよろしいんですか。はい。
1:57:38	等はちょっとここ、コンクリートの方は入って少し
1:57:43	修正だけちょっと充実のほう、記載の充実とかその辺ところよろしくお願ひいたします。では、
1:57:50	すいません関西電力の北川月一遍だけよろしいでしょうかお願いします。
1:57:56	ちょっと冒頭のコメントに戻るんですけども、pcmテントの緊張力の検知方法であるとか、或いは基本設計要求の考え方であるとかそういうところの本部員との方で資料の充実、
1:58:12	後で参考三田いただこうと思います。ちょっと正式な本当にふーん精神は今後の審査会合のコメント仕事としては不確定なところで、コメント階層

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

1:58:24	という形でよりも、資料の中で、ちょっと充実させるとかいろんな形で対応させていただければと思います。すいませんちょっとほとんどコメントを求めまして恐縮です。以上です。
1:58:37	はい。そういうことで審査会合のほうに伝播においても書いといていただくという形で準備をお願いいたします。
1:58:49	関西電力社ベース承知しました。以上です。
1:58:52	再興IASCCのことですか荒井さんにフェーズなんか出てないさんへ等大丈夫でしょうか。
1:59:02	大丈夫ですよろしくお願ひします。
1:59:05	はい、関西電力の方から、IASCCのほうをお願いいたします。
1:59:12	完売年度でございます。こうしましたら、IASCCの審査会合資料について決定させていただきます。資料 5 番のほうをご覧ください。
1:59:24	1 枚目ですけれども、こちらのページになってございます。ページめくっていただきまして 2 ページ目ですけれども、ここでは多分 1 ポツ、照射誘起型応力個社壊れにくいてということでIAEAccの事象の説明を行っております。
1:59:40	また海外の例として米国でのこれと当社が認められているプラントと大飯 3 号の応答の違いについて説明をしてございます。
1:59:51	3 ページ目ですけれども、ここから評価対象機器の抽出について説明してございます。
1:59:58	IASCCの評価対象機器の説明及び代表評価部位としてバツフルフォーマボルトを選定していることをここで説明してございます。また炉内構造物やつば掘るとぼんととの合同いっても、を示してございます。
2:00:12	4 ページ目と 5 ページ目は、IASCC評価対象機器である前構造物の部位ごとの実機条件や海外の事例を整理したものでございます。
2:00:24	重点照射量と温度が最も高く、応力レベルも大きく、海外での損傷事例もあるバツフルフォーマボルトを最も厳しいとかというとして選定していることをこの表で示してございます。
2:00:38	決めまして 6 ページ目になりますけれどもここから健全性評価について徹底してございます。
2:00:44	まず担保と 1 と約定企画浄化条件を示してございます。
2:00:50	3 ポツ 2 としてストップ型応力腐食割れの損傷予測評価ああについて 6 ページから 9 ページにかけて説明してございます。
2:00:59	100 ページではまず維持規格の評価内容について説明してございます。
2:01:04	続きまして 7 ページから平均ページにかけてですけれども、JNES殿の評価ガイド案及びEJANSIガイドラインの評価内容を示してございます。

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:01:15	7 ページでは、JNES 影響はジュンテンドーの評価ガイド案による評価の中について説明してございます。
2:01:25	続いて 8 ページですけれども、こちらではバツフルフォーマボルトの詳細な発生応力算出手法について説明してる絵をつけさせていただいてございます。
2:01:35	高い的にページですけれども、こちらは評価ガイド案によるとか評価結果を示してございます。左側の裏工作つけてございますけれども、左側波食 60 年時点のグラフで右側 50 万時間での結果をお示したものでございます。
2:01:53	運転開始後 60 年時点ではボルトの応力履歴が取れ発生応力線を超えることなく、ワイエイシイのタナベが小さいことを示しているという記載をしてございます。
2:02:06	介護 20 ページ目でございますけれども、4 ポツとして、現状保全いいについて記載させていただいてございます。
2:02:16	来ポツですが、健全性評価と現状保全を踏まえた総合評価について記載させていただいてございます。
2:02:23	最後のポツとしまして、僕の委員会の対応として現状保全項目として出ていくアプリポンプのないことを記載してございます。
2:02:32	簡単ですけれども以上でございます。
2:02:39	はい。
2:02:40	規制庁の宮本です。ありがとうございますけど。
2:02:44	Yes 出資のほうは、
2:02:47	そう。
2:02:49	ですね、損しバツフルフォーマボルトの損傷予測評価のところとか、
2:02:56	なそうだと、ヒアリングで、
2:03:00	大きくしてあと海外
2:03:03	での違って損傷事例との違いとか、あとバツフルIVと脱落防止措置とかそういったところもいろいろ
2:03:10	お聞きしていたかなと思うんですが、
2:03:18	その辺ところは、
2:03:20	主に 2 ページのところ反映していただいて書かれてるってということなんでしょうか。
2:03:39	艦隊電力の辻でございます。海外との違い、海脚のところのポートの違いについては 2 ページ目のところに記載させていただいております、
2:03:51	そのプラスで別途だったかって防止措置の話については、ちょっと今の資料では記載していませんので、B、ちょっとどこか、6 ページあたり。
2:04:06	どこかに対策といった記載と思います。

※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:04:16	規制庁の山本でそれぞれ 6 ページのところにとコミュニティと
2:04:21	2 ページ目にあった。
2:04:23	3 区とかベントホールの話はこの図見るとぱっとわかりますし、
2:04:29	発想です。ちょっとどこで説明されるかってのは
2:04:36	事業者の方で考えていただきたいと思うんですが、結構そういう今ヒアリングで聞いてきたところっていうのは入れていただいたほうが、
2:04:46	特にISSの場合は、
2:04:48	もともと抽出しているところの
2:04:51	評価対象機器の抽出のところで回外損傷事例もあり、最も厳しいっていういうやっぱ前提を踏まえてってことなので、そういう意味では海外
2:05:03	違いといいますか。
2:05:05	ボルトの構造の違いとか、その構造の
2:05:10	プラントの構造バツフル構造の違いとか、以外にもその脱落防止策っていうのもあるって説明をいただいたので、そういったところは、
2:05:24	書かれてもいいのかなあとここはオフに思います。江藤。
2:05:30	荒井さん、いかがでしょうか何か追加なりを補足なりしていただけるとありがたいんですが、
2:05:39	今後ですねまだ
2:05:40	宮本さんおっしゃった通り脱落防止策については今回聞いたことですし、移転掘めたむしろ聞かれたことがあるんじゃないかと聞いてますので書いていただいたほうがいいのかというふうに思います。
2:06:00	宮本リース後荒井さんの方から何かございますでしょうか。
2:06:05	私からちょっと細かいところで申し訳ないんですけども、7 ページお願いできますか。
2:06:16	そうですね。ここのところですね
2:06:20	日届いてないかわかんないんですけども、上のほうへ 2 行目ですかね、IA SCCの評価月に関する報告書に示された評価ガイド案とバツフルフォーマボルトのこの雑誌の海岸に基づいて以下の通り評価したって書いてあって、
2:06:35	次のところは以下の評価該当案に基づく評価方法とか、これ。
2:06:40	どっちにあたるのか、今阿部が
2:06:45	現実のガイドラインに基づく方法ということなんでしょうけど、これ。
2:06:49	そのチャンスのガイドをどこで見れるのかという、よくわからなかった。
2:06:53	これもちょっと
2:06:55	ここだけだとわかりづらいかなというふうに思いました。
2:06:58	あと次案、9 ページなんですけれども、

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:07:03	9 ページよろしいでしょうか。
2:07:07	デコンプの細かいとこなんですけれども、応力利益 50 万時間までっていうふうにございますので、42.6 万時間が 60 年相当とかですから 50 万時間というのは、何年相当のか、それも書いてあげるといのが 7 時思いました。私から以上です。
2:07:45	関西電力の方から説明いただけますでしょうか。今の
2:07:53	質問に対してですね。
2:07:56	7 ページと 9 ページをお願いいたします。
2:08:00	多分、
2:08:05	関西電力の辻でございます。7 ページのほうを当該どうのこの記載についてはちょっとご指摘を踏まえてきた剖検消化していただきたいと思ひます。
2:08:24	うちの所掌金ページの 5 本をちょっと書き方は少しちょっと検討させていただきたいと思ひます。
2:08:34	運転が運転時間 50 万時間が何年相当なのかっていうところについて、
2:08:41	ちょっと左方向県としたいと思ひます。
2:08:46	それに関する及びしかですけれども、今の点ですけれど。
2:08:51	ちょっと我々としてどっちらないのかちょっとないんですけど、49.6 でまじるパルっていうところの方が
2:09:01	気になるとしたらそこなのかなと思ひましたので、
2:09:06	49.6 万が何年相当
2:09:10	という表現ができるかっていうところを検討させていただくのかなと理解しております。
2:09:17	ただ、そんなにかよろしいですか。
2:09:20	荒井です。それで結構だと思ひます。
2:09:24	アベあり承知いたしました。
2:09:43	規制庁の山本です。すいません一点あの
2:09:48	ISS正義については、審査会以降で、
2:09:54	何か確認が質問があつて、
2:09:58	出さしちょっとそんなので、今ぱつと出てこないんですが、
2:10:02	何かあつたような気がしてゐるんですけども、
2:10:06	関西電力さんの中を
2:10:09	その辺のところのどのような認識されてますでしょうか。確かヒアリングで説明いただいた。
2:10:15	思うんですが、

- ※ 1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※ 2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:10:19	阿部西川でございまして審査会合のときはですね、貸し不可範囲の評価の考え方などをお聞かせくださいということで、その際にもうすでに
2:10:32	音で回答させていただいて、ここに終わっているといえれば終わってると思うんですけども、どう改めて同じ説明になりますけど、したほうがよろしいんでしょうかというのが我々としては特に不要か並べるで今の資料構成はなっております。
2:10:56	規制庁の止野です。そして貸し不可範囲のところについて、どうなってるんですかって質問で、
2:11:03	補足説明資料に書いてありますという形で来案回答いただいた上で、先ほど説明もありますという形で、
2:11:11	終わっていたかと思うんですが、
2:11:21	もうですね。
2:11:26	ちょっとそこは先生の御担当の方にも確認してす。
2:11:34	確か発足の上、
2:11:38	こっちの別紙だったけなスポーツその他の経年劣化事象の方だったか。
2:11:44	こちらちょっとすみません。
2:11:46	通則発言したものをちょっと確認を取って、ただいま担当変わってるのもあるんでちょっと確認していますが、
2:11:54	はい。そういう形でちょっと確認させてください。
2:12:38	すみません規制庁源ですあ等は上ブレ参加されてる方から次壁棧橋くださいとかございますでしょうか。
2:12:50	企画から特にありません。
2:12:54	同じく8階からも特にございません。
2:12:58	はい、規制庁宮本です。
2:13:01	あと会長も
2:13:04	はい。
2:13:09	はい。
2:13:12	規制庁の河野です。今は写っておりますこの9ページ。
2:13:18	ていうのはよろしいですか。
2:13:21	この中で、先ほど言うと石川さんも言われたんだと思うんですけど、右っ側の図をどうするかという問題なんですけど他の資料は、その基準値に達する。
2:13:36	年数というのを買い一切書いてないんですよ。
2:13:39	だから何かちょっとこれだけ入れてく。
2:13:42	ろうあなんか必要性があるのかどうかっていうのをちょっと気になったところです。以上です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:14:04	いつからアウトになる。
2:14:07	ないんです。
2:14:12	うーん。
2:14:15	関西電力の辻でございますおっしゃる通り何年数については他にちょっと書いてるところはないのはないというか、地域対応でございます。
2:14:43	はい。
2:14:45	復活っていうのは、クラス1たらわかりやすいんですけど。
2:14:55	全部そうする必要はなくて、
2:14:59	例えば先ほどコンクリートの健全浸透最も
2:15:05	何度かブリッジ
2:15:07	てっ可能コンクリートかぶり厚まで腐食する。
2:15:11	何年ぐらいかとかっていうときに、
2:15:14	何年ぐらいですよとかっていう噴火していただいて、補足説明資料のですよ。そういう説明したとしてみる場合もあるので、
2:15:22	墨田説明者さわかりやすさ。
2:15:25	とかですね。
2:15:27	そちらのほうでもともとスタートとして、この絵等に日右の図があって、
2:15:39	このままやってるとこが2ヶ所ありそうですよねみたいな話し言葉が始まって、
2:15:45	いや備えその左の図ってのちゃんと示した上でこの図があったというのがあってもいいんじゃないのっていうところがヒアリング時に話があって今に至ってるっていうところがあるので、一応スタートがちよっと違ってるというところはあるかなと、やっぱこれでいいんじゃないかな。
2:16:01	どちらかわからない箇所というところですけど。
2:16:03	ワイエイシイですか。はい、わかりました。
2:16:07	はい。それでこちらのほうでちょっと聞こえたかもしれせんけどもはい。
2:16:13	はい。
2:16:14	これもともと右の図があって、それいろいろ議論していく中で、左のところも、
2:16:22	もいたところばかりあったほうがわかりやすいんじゃないかっていうところはいただいた。
2:16:27	確か確かさから参加そういうご質問いただいた踏まえて、こういうふうになっているのかなっていうふうに理解しています。
2:16:39	すいません。規制庁の8ヶ月少しだけ補足させていただくと、この間違っ説明しか様おっしゃれおっしゃられましたけれども、この交わるっていうか、IASCCとして発生するかしないかどうかという観点で、すみません、ちょっと御質問させていただいたというのが趣旨です。

※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。

発言者による確認はしていません。

※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:16:58	ですので、そんなときに、では何年目なのか、つまり60年評価しているのか、それとも、IASCCが発生するかしないかを判断するのか、そういった点でちょっとすみません、多分あれさんうちのラインを言っていたみたいに、
2:17:15	この部分でわかりやすくてというのがそういった趣旨だったということですね、すみませんちょっと背景を言いますとそういった点です。ですので、をかけるのであるならば、その辺りの簡単として我々がきちっと見ているんだという根拠にもなりますので、
2:17:32	もし書けるのであれば、ここの部分についてはですね、会計いただくこともいいのかなとそうふうに思っています碎石場です。
2:17:42	関西電力石川でございます。
2:17:46	このおっしゃられる通り、置かれた弁は照射脆化なんていうのはそんな
2:17:52	委員多分何百年でそういうことをするとなってしまう意味がないのでパパないんですけれど、IGCCは左の図見ていただくともう一つ交わるようにも見えていていうのも見た目ではあるので、まさに仕分けもできるかなと思いますので、
2:18:09	これが計算上の話ですけれども交わるタイミングは計算上このぐらいの年数になるっていうのはてるかなと思いますので、書き方が少しちょっと検討させていただこうかなと思います。以上です。
2:18:26	すみません、ありがとうございます。
2:18:31	はい。特になければはい。
2:18:37	ISSのほうはさせていただきます。
2:18:40	はい。
2:18:41	では1兆で
2:18:46	事業者の皆さんもご覧をいただいた資料のほうは終わったかなと思いますが、
2:18:52	関西電力の方が何か。
2:18:57	えてございましたらお願いいたします。特に何かありますか。
2:19:09	赤い弾力的にございます。特に関連かろうと何もございません。
2:19:17	はい規制庁宮本です。
2:19:19	あの方で、そうですね、審査会合
2:19:25	における指摘事項というところで、その場で完結しているのかどうかとところ、ちょっとそこは少し確認お互いに確認する必要があるのかなと思っておりますので、
2:19:37	ちょっとそこは引き続き確認といいますが、
2:19:42	させていただきます。よろしく申し上げます。
2:19:54	概ね今日お話ししたとは思うんですけれども、

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。

2:19:56	当座ちょっとIASCCのところはちょっとあの発言さ確認したいとは思っております。それ以外でも何かあれば、ちょっとそこも連絡したいと思っておりますので引き続きご協力お願いいたしますという趣旨です。
2:20:10	／改善力でございます承知しました。
2:20:15	はい、江藤では以上で本日のヒアリングを終わらせていただきます。どうもありがとうございます。

- ※1 音声認識ソフトによる自動文字起こし結果をそのまま掲載しています。発言者による確認はしていません。
- ※2 時間は会議開始からの経過時間を示します。